

第3回大阪府・高石市まちづくり連携協議会 議事概要

【日 時】令和8年6月22日(月)11:00～11:30

【場 所】大阪府庁大手前庁舎本館5階 議会特別会議室(大)

【出席者】大阪府総務部市町村局長、大阪都市計画局長、大阪府教育庁理事兼教育次長、
高石市副市長

■議事概要

- 事務局より新任者を紹介。
- 議題1「有識者会議設置要綱の改正について」事務局より資料3に沿って説明。
 - ・意見等なく、原案のとおり合意した。
- 議題2「サウンディング型市場調査の実施について」事務局より資料4～6に沿って説明。
 - ・住民の意見を大切にしながら進めていく必要がある。
 - ・サウンディング調査では、行政が求めているものを明確に事業者へ示す必要がある。
- 今後のスケジュールは、サウンディング型市場調査の実施要領を作成し、調査を実施。年内までに結果の公表し、今年度末までに基本構想案の策定を予定。
- 次回の協議会は基本構想案の策定に向け、来年当初の開催を予定。

■出席者発言等

<議題(1)有識者会議設置要綱の改正について> ～事務局から資料3に沿って説明～
意見等なし。原案のとおり合意された。

<議題(2)サウンディング型市場調査の実施について> ～事務局から資料4～6に沿って説明～

- 資料4に示してある通り、有識者から基本構想の策定に向けた考え方として、まちづくりのコンセプトに関する意見をいただいた。これを踏まえて、サウンディング調査では事業者から幅広く自由度の高い、魅力的かつ具体的な提案を期待するところ。
- これからサウンディング調査を実施し、年度内に基本構想の策定を予定されているが、住民の意見が非常に大切だと考える。住民の意見をどのように汲み取っていく予定か。
⇒今は具体的な実施方法などは未定ではあるが、有識者会議の中でも住民の意見が大切との発言があったため今後検討していく。
- スケジュールの確認となるが、サウンディング調査実施後は、まちづくり部会を開催し、結果を公表する予定か。それとも調査実施後、結果を公表した後に、部会を開催して基本構想の策定に向け進めていく予定か。
⇒サウンディング調査実施後、まちづくり部会や有識者会議を経て、結果を公表する予定。事務担当者とも適宜相談しながら進めていく。
- 府内市町村で集客力のある新しい施設が作られている。実務担当者は現地視察を行い、施設ができるまでの過程を学ぶなど、本取組が前に進むように検討してもらいたい。

- 臨海スポーツセンターは築 50 年以上が経ち、今後のあり方について検討が必要な状況。資料5ではサウンディング調査の概要として条件が記載されているが、条件を満たさない提案であっても受け付けたいと考えており、事業者から幅広い提案が出ることを期待している。
- 昨今建設資材の高騰もあり、民間企業では事業採算性を厳しく分析されていることから、サウンディング調査を行う際は、コンセプトが発散しないように、「こういった提案を求める」と明確に示すことが望ましい。
- 行政が求めるものを明確に示す点は有識者会議の中でも意見として出ていた。サウンディング調査では、事業者との個別対話の機会を活用しながらコンセプトの例示をしっかりと説明し、行政が何を求めているのかを伝えていきたい。

以上